

タウンミーティング 平成30年11月1日(木)開催 <ぱれっと>

地域別テーマ：地域の公園について

：水害対策について

①

Q 昨年も一昨年も大雨の被害で浸水をした。ららぽーと富士見駐車場や公園から雨水が市街地に流れ込んでくる。雨水防止対策として、ブロック塀を設置してもらったが、それでも住宅地に流れ込んでくる。ららぽーと富士見に対策をするよう言ってほしい。

A (市長)

ららぽーと富士見が定期報告に来ますので、その際にしっかりと伝えます。

②

Q 新潟市では掘割があり、ポンプで信濃川に雨水を流している。海拔0m地帯だが浸水被害などもない。掘割に土管を埋めて、上を道路にしていることによって、交通渋滞も緩和された。そのような取り組みを富士見市でもできないか参考にしてもらいたい。

A (市長)

先進地の事例として、参考とさせていただきます。

現在、唐沢堀周辺地域の浸水対策としまして、近隣の公園に雨水を貯める浸透トレンチを設置したほか、西みずほ台の区画整理地内に浸透型の側溝を設置予定です。また、各ご家庭で貯留・雨水タンクを置いていただき、宅地内処理をしてもらいたいと思っています。

A (建設部長)

羽沢や上沢地域などの上流では、L型側溝の下に砂利等を入れることにより、一時的に下流に流れる雨水の量を調整しています。他にも学校施設のグラウンドに水を貯めるなど、災害に対する準備をし、治水対策を進めさせていただきたいと思っております。

③

Q 月1回地域子ども教室をやっているが、子どもたちの体力が落ちているように感じる。子どもたちの遊ぶ場所がなく、自転車などでほかの地域の公園や施設に行っている。また、小学校高学年になると、ゲームをやっている子が多く健全ではない。遊具がなくてもいいので、子どもたちが遊べる広場が欲しい。開発が進み空き地が少なくなっているため、早めに手を打ってほしい。

A（市長）

子どもたちの好む行動が最近内向きになっていることは、私も心配しております。子どもに昔の遊びなどを教えていただいている地域子ども教室には、とても感謝しております。子どもたちが遊べる広場をすぐに整備とまではいきませんが、ご意見を参考に取り組んでいきたいと思っております。

④

Q 災害発生時に、要支援者への連絡等が心配。民生委員・町会・役所の連携は大丈夫だろうか。公助には時間がかかり、共助が大事になると思う。しかし、地域ではどこに要支援者がいるかわからないので、その情報伝達はどうなっているだろうか。

A（市長）

水谷東まちづくり協議会が先進的な取り組みをしています。ご本人の了解を得て、名簿を作っていて、その名簿に基づき災害時は協力することになっています。以前、前沼公園で訓練をした際には、水谷中の中学生も加わって訓練をしました。

A（自治振興部長）

要支援者の把握に関しては、これまではご本人の手挙げ方式でしたが、現在は市で名簿を持っています。要支援者に対しての個別計画を地域ごとに作り、それに基づきお手伝いをお願いすることとなりますので、ご理解をお願いいたします。

⑤

Q ららぽーと富士見ができて活気が出ているのはいいことだと感じている。建設から3年が経過し、法人税や事業税などの収入が入る一方、道路や上下水道の基盤整備に対して相当のコストがかかっていると思う。差引はどのぐらいか。また、雇用約4,000人と話があったが、この中にどのくらい富士見市民がいるのか。

A（市長）

ららぽーと富士見は詳細なデータを公表していません。今日の説明で使用した数値は、経済紙などを参考にしたものです。法人市民税については、市としてはプラスとなっていますが、全てを把握していません。今年の予算ベースは昨年を下回っていますが、個々の状況により上向くと思います。

シティゾーンについては、ららぽーと富士見の建設も地域のご意見を伺いながら進めてきました。水の問題、道路整備など個々の課題がありますが、県の企業局などとやりとりを密にしながら、進めていきたいと思っております。これから進むシティゾーンの開発についてはきちんと情報を報告させていただきます。

⑥

Q 図書館前の歩道は諏訪小学校の通学路になっているが、歩道の真ん中が地盤沈下して、段差ができています。何か起きてからでは遅いので、早急に対策を。

また、文化の杜公園の藤の木について、木の根元に鋳物の蓋がしてある。蓋を取ったらすくすく育つのでは。

A (市長)

文化の杜公園の藤の木については、現地をよく確認のうえ検討をさせていただきます。

【対応】

⇒文化の杜公園から中央図書館東側に続く藤棚部分について、藤の木の生育状況等に応じて、鋳物製の蓋（ツリーサークル）の撤去や根の手入れを今年度中に実施するとともに、次年度以降についても引き続き経過を観察していきます。

A (建設部長)

歩道の沈下については把握しております。延長が長いので、できる部分から改修しています。インターロッキング舗装については、ほかの場所でも補修していかなければならない箇所がありますので、順次対応させていただきます。

【対応】

⇒中央図書館正面入口前や交差点付近など、担当課に内容を伝えインターロッキングの沈下が著しい箇所を選定し、今年度に修繕を行うようにいたします。

⑦

Q 富士見市の上空をオスプレイが飛んでいるのを4回見た。近隣市と連携し、県知事に要請を。

A (市長)

航空機についてですが、市で取得できる情報は市のホームページで公開しています。安全保障上の問題で飛行ルートはわかりませんが、市民の方が心配に思う気持ちは十分に理解しております。

⑧

Q 下の谷公園は、グラウンドゴルフ愛好者がよく集まっている。凸凹が激しく、草が生えている状況なので、整備をしてほしい。

A (市長)

下の谷公園は、散策等ができる良い環境を整えていきたいと考えていますが、大雨時には内水を受け止める場所にもなっています。ひばり台の方々も心配され

るところですので、当面は有事の際の役割を優先いたします。桜のオーナー制度の植樹場所にもなっていて、立ち枯れしているものがあるため、植えなおす予定です。

⑨

Q 高橋商店から荒野コーポの道路が、色々な修繕工事をやっていて、舗装のつぎはぎができています。自転車のタイヤがその隙間に入ってしまうなどして危険を感じる。大雨が降ると水がその道流れ、舗装の目地を埋める砂が流れてしまう。通学路なので、対応していただきたい。

A (建設部)

大至急現地を確認し、できることは早急に対応させていただきます。

【対応】

⇒翌日(11月2日)現地を確認し、道路舗装の隙間など、通行に支障がある部分を補修しました。